

緑内障でも使いこなそう！ スペクトラリス

日時：平成29年 **4月8日(土)**
12:30~13:30

会場：**第10**会場 (G409)

座長



富田 剛司 先生
(東邦大・大橋)

GMPEって、何のことか分かりますか？ さっぱり分かりませんよね。新しい病気の名前ではありません。ドイツのハイデルベルグ社が開発した緑内障診断のための新しいプログラムです。これってあのスペクトラリスに入っているプログラムなのです。

「えーっ、スペクトラリスって、画像はとてもきれいだけど何か難しそうな器械じゃないですか。全部英語でプログラムが出てくるし、解説読んでも難しいこと書いてあるし、それにちょっと高いし..」

まあ、確かに否定はしません。でも、このGMPEは本当にこれからの可能性を秘めた素晴らしいプログラムなのです。したがって、大学の研究者の方には大いに活用していただきたいし、もちろん開業医の皆さんを含めた実地医家の方でも十分に使いこなせます！本日はそこところをじっくり解説したいと思います。まず、「GMPEってどんなプログラム？」というところを、私の教室の安樂先生から解説させていただきます。そして、メインイベントとして、「GMPEは開業医にも役立つ」というタイトルで、分かり易い話しぶりでは定評のある吉川啓司先生からお話をいただきます。そして、ワンポイントアドバイスとして、目からウロコのスペクトラリスを使った簡単な緑内障診断法（スクリーニング法？）を、私の方からちょこっとお話しさせていただきます。

何かとややとつぎにくいスペクトラリス。特にスペクトラリスを導入したい（あるいは、持っている）が緑内障診断にどう使う？という点で悩んでいる先生方には是非参加していただきたいセミナーです。このセミナーを聞かれて、「スペクトラリスって緑内障診断に結構いけるなあ」、とっていただければこれに勝る喜びはありません。

演者



GMPE とは何でしょう

安樂 礼子 先生
(東邦大・大橋)



GMPE は開業医にも役立つ

吉川 啓司 先生
(吉川眼科クリニック)



スペクトラリス 目からウロコの緑内障診断への活用法

富田 剛司 先生
(東邦大・大橋)

**HEIDELBERG
ENGINEERING**